

2013
2月号

Vol.40



S.G.G.A

“彩の国” さいたま グラウンド・ゴルフだより

事務局/〒364-0031 埼玉県北本市中央1-141 特定非営利活動法人SOHO-2階 石井健治
TEL・FAX 048-572-0387 携帯 080-5023-6800
office@saitama-gg.jp

発行/埼玉県グラウンド・ゴルフ協会
発行責任者/鈴木敏男

魅力ある協会づくり



埼玉県G・G協会
会長 鈴木敏男

立春が過ぎてもまだまだ寒さ厳しい毎日が続いておりますが、会員の皆様にはご健健でお過ごしのこととお慶び申し上げます。

日頃は、県協会事業に暖かいご理解とご協力を賜り有り難くお礼申し上げます。お陰さまをもちまして会員ニーズや社会構造の変化に対応しつつ事業は順調に進展しております。

今、埼玉県G・G協会に求められておりますのは更なる進化を遂げることであります。当面する課題を共有し越えて行かなければなりません。

1 会員の普及振興策

現在65才以上人口が23・1%とされている高齢社会にあって協会会員数は停滞、減少傾向にあります。この原因は何かを考えた場合全国的なデータによれば、日本協会会員数19万人に対して、G・Gの愛好者数3百万人(推定)と言われております。これは本県でも同様に考えられております。

そこで、今「アウトサイダーである愛好者をインサイダーにする」を各加盟団体が真剣に取り組んで頂く必要があります。

す。

勿論、協会組織全体としてアイディアに満ちた大会運営(例、ダイヤモンド賞に次ぐ特別賞の設定を日本協会に要望)等魅力ある協会事業を強力に進めていく必要があります。本県は平成27年(国体公開競技種目認定)までに会員数2万人を目標とし再び日本一の座を堅持することとしております。

2 地域社会、行政との関係

G・Gは、「楽しさ、コミュニケーション、健康」を限りなく追及しておりますが、更に協会組織は「社会貢献、行政協力」を積極的に進めることにより一層社会的評価を高めることが出来ます。

このことにより生涯スポーツとしての位置付け、行政が管理する施設の優先利用等、G・Gの環境整備に大いに役立ちます。

この点、アウトサイダーには見られないハッキリした違いと言えるでしょう。

3 特長ある大会の実施

開催地の創意工夫を凝らしアイディアに富んだ大会には大変な人気が集まります。先般、大会日程が重なる事態が生じましたが日程が迫っていましたので調整は出来ず、そのまま参加希望を募ったところ、大幅に増減が別れる結果となりました。

最近、加盟団体の主催する大会は、地域色豊かで特長を生かしたものが多くG・Gの楽しさに付加価値を加え、参加者に強く印象付けるものとなっております。県協会は今後共、大会をはじめ事業のマンネリ化防止に取り組みまいります。

第2回埼玉県G・G選手権大会

熊谷市G・G協会 芹澤 延夫

11月28日埼玉県G・G協会の第2回選手権大会が、熊谷スポーツ文化公園内の陸上競技場・補助競技場・専用コート(各16ホール)を会場として開催された。昨年は参加資格があったが、地区のG・G交流会があり参加出来ず残念でした。

全国大会や県協会主催の大会で入賞された、素晴らしい技術を持っている人達の集まる大会なので、プレッシャーに負けずにプレー出来ればと思っておりましたが、同伴プレーヤーに知っている方がいたので気楽にプレーする事が出来ました。

お陰で楽しくプレーが出来、ホールインワンが4本も入り、個人戦で優勝する事が出来ました。今年も県秋季大会や役員大会に入賞するなど、幸運の年になりました。



団体戦でも熊谷チームの優勝に貢献することができ大変嬉しく思っています。25年度の全国大会出場も与えられ、更に練習を重ね頑張りたいと思います。これからも身体に気を付けて、大勢の仲間とG・Gを楽しみたいと思います。

成績表

順位	氏名	スコア	市町名
優勝	芹澤 延夫	98	熊谷市
準優勝	山田 誠	100	深谷市
第3位	加藤 信昭	102	加須市
第4位	関谷 民司	102	入間市
第5位	森田 秀男	103	草加市
第6位	小林 八重子	104	越谷市
第7位	小河原 一郎	105	行田市
第8位	齋藤 嘉治	105	川越市
第9位	大川 洋子	105	幸手市
第10位	間下 房男	105	加須市

団体戦

順位	市町名	スコア
優勝	熊谷市	672
準優勝	川越市	692
第3位	越谷市	703

ダイヤモンド賞

森田 秀男(草加市) 松井 邦雄(伊奈町)
古野 敦子(本庄市) 角谷 吉美(深谷市)

第25回ねんりんピック

平成24年10月13日～16日 宮城県

寄居町G・G協会

吉田 玉

第25回ねんりんピックに初めて参加いたしました。総合開会式は、47都道府県、20政令市から8千人の選手が入場行進、「明るい未来へと続く希望の大会にします」と「宮城・仙台宣言」を力強く唱和されました。2日目、G・G大会は、会場を七ヶ宿町に移し開催されました。開会式の日本協会長の挨拶は、「今日は勝つことです。それには、ホールインワンを入れることです」の一言で、緊張感が高



まりました。

埼玉県選手団は、私を除いては好成績で、高橋保之さん(さいたま市)が4位に入賞されました。大会を通して、全国の選手の皆さんと和やかに、楽しくプレーができましたことに、今までにない感動を覚えました。そしてまた、選手団6人を引率してくださいました県協会の石井事務局長の細かい心配りに感銘いたしました。まだまだ、未熟さを痛感させられた大会参加でしたが、関係者の皆様に、心から感謝申し上げます。

関東地区2・3級普及指導員 G・G研修交換大会に参加して

杉戸町G・G協会

熊谷 寿弥

平成24年11月25日・26日の2日間、東京・有明の『TF Tビル』及び『辰巳の森海浜公園』にて開催され、1都7県から160名、埼玉県から15名の参加でした。1日目は午後からTF Tビルの研修室にて、『G・Gで創る元気な仲間』と題して、順天堂大学スポーツ健康科学部運動生理学教授・医学博士 内藤久士先生の講演が、1時間半にも

およびました。

この講演の中で、健康の3原則として、

- ①よく食べる(暴飲暴食はしない)
- ②楽しく運動する(自分に適した運動)
- ③よく寝る(熟睡して6～7時間の睡眠)

又自分だけの楽しみやなくて、仲間を楽しませる事等話され、解り易い内容の講義に大変意義深く感じられました。

休憩後、都協会の3氏による『健康・交流・笑顔』と題してのシンポジウムで終了、夕方からの懇親会、研修会会場での立食で散会しました。

2日目は、『辰巳の森海浜公園』での交流大会、曇りがちの天気で大大会が危ぶまれましたが、参加者の熱意で和気あいあいの中進行して終了、閉会式は雨の為中止となり昼食後散会となりました。

第7回埼玉県G・G役員大会

平成24年11月11日 草加市・そうか公園

優勝に感謝

さいたま市G・G協会

大岩 保幸

朝から晴れ間ものぞき又風も殆ど無く好天気の中、そうか公園多目的運動広場で埼玉県G・G協会役員大会が大勢の選手の参加のもと開催され、あまり実力のない私がこの大きな大会で優勝させて頂きフロックとは言え大変感謝しています。

開会式では、大会会長を始め御来賓の皆様より激励の言葉を頂き、プレースタート、さすがに役員大会でルールはしっかり守られ、芝グラウンドのため、ボールに付いたボールは全てナ



宮古島大会出場

大岩保幸 (さいたま市)
山口清 (伊奈町)
杉野輝勝 (松伏町)
芹澤延夫 (熊谷市)
古谷瑞江 (幸手市)
柿沼正子 (鴻巣市)



成績表 (男子の部)

氏名	スコア	市町村名
優勝 大岩 保幸	62	さいたま市
準優勝 山口 清	70	伊奈町
第3位 杉野 輝勝	72	松伏町
第4位 佐藤 正昭	72	坂戸市
第5位 芹澤 延夫	72	熊谷市

(女子の部)

氏名	スコア	市町村名
優勝 古谷 瑞江	72	幸手市
準優勝 柿沼 正子	73	鴻巣市
第3位 石塚 佐和子	74	幸手市
第4位 高島 優子	74	草加市
第5位 吉田 玉	74	寄居町

